

「水辺の環境活動プラットフォーム」に会員登録いただきありがとうございます。

環境省では、水辺・海辺について、これまでの「保全」に加え、「活用」の観点も重視した新たな政策を進めています。

本プラットフォームでは、良好な水環境等の保全・活用に関する行政・企業・団体の様々な情報を月1回程度メールマガジンでお届けします。

また、環境省環境創造室では「公式SNS」と「公式note」を運営しています！良好な環境に関することや環境創造室が取り組んでいる業務等をより身近に、タイムリーにお届けしていきますので、ぜひフォローをお願いします！

▶ Facebook : <https://www.facebook.com/KankyoQOL>

▶ X : <https://x.com/kankyoRyoko>

▶ Instagram : <https://www.instagram.com/kankyoryoko/>

▶ note : https://note.com/kankyo_ryoko

---* ◆水辺の環境活動PFメールマガジン* ◆◇第19号* ◇* -----

- 【1】会員のイベント・交流掲示板・会員取組情報をご紹介します！《会員情報》
- 【2】日本の国立公園フォトコンテスト2026の開催《環境省》
- 【3】全国棚田行脚！キャンペーン《農林水産省》
- 【4】第29回日本水大賞の募集《国土交通省》
- 【5】第60回全国野生生物保護活動発表大会 参加校募集《環境省》
- 【6】森業アワード創設！《林野庁》
- 【7】令和9年度河川基金研究助成のお知らせ《関係団体》
- 【8】地域生物多様性増進法に基づく「自然共生サイト」の認定（令和8年度第1回）《環境省》
- 【9】中央環境審議会 水環境制度小委員会（第4回）開催《環境省》

【1】会員のイベント・交流掲示板・会員取組情報をご紹介します！

《会員のイベント [NEW] 》

・2026年8月1日（土）

幕張の浜ビーチクリーン《Aqua Dream Project》

▽詳細はこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/detail?record=110082.28>

・2026年8月2日（日）

良好な水環境の創出に向けたシンポジウム《環境省北海道環境局》

▽詳細はこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/detail?record=110082.45>

・2026年8月29日（土）

葦船をつくって、海を漕ぐ《一般社団法人 ONE OCEAN、水の環つなぎ活動：chotto》

▽詳細はこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/detail?record=110082.44>

・2026年10月31日（土）

令和8年度 高校生海洋環境保全研究セミナー《公益財団法人国際エメックスセンター》

▽詳細はこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/detail?record=110082.37>

[↓プラットフォーム会員のイベント一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/event/>

《交流掲示板 [NEW] 》

情報・技術・ツール等を提供できる方や提供を求める方、その他広くお知らせしたい情報をお持ちの方は是非ご活用ください！

・「令和の里海づくりポスターデザインコンペティション」のお知らせ《公益財団法人国際エメックスセンター》

▽詳細はこちら

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/community/detail?record=110084.14>

[↓プラットフォーム会員の交流掲示板一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/community>

[↓プラットフォーム会員情報の一覧はこちらから]

<https://mizubekankyo-member.spiral-site.com/members/>

【2】日本の国立公園フォトコンテスト2026の開催《環境省》

お手持ちの一枚で、国立公園の魅力を発信できます。テーマは「届けたい、自然の物語」で、過去に撮影した作品でも御応募いただけます。

応募期間は令和8年7月10日（金）から11月30日（月）まで。応募作品の中から各国立公園1作品ずつ受賞作品を選出するほか、今年は「アクティビティ賞」に加え「守りつなぐ賞」「暮らしと文化賞」が新設され、受賞者には「国立公園カレンダー2027」が贈られます。

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_05163.html

【3】全国棚田行脚！キャンペーン《農林水産省》

スマートフォンのGPSで全国の棚田を巡るデジタルスタンプラリーです。棚田は水源のかん養など多面的な機能を持つ身近な水辺の一つで、訪れて応援することができます。

令和8年7月15日（水）から11月30日（月）まで、全国213か所の棚田が対象です。集めたスタンプ数に応じて合計700名以上に景品が当たるほか、フォトコンテストも開催されます。

▽詳細はこちら

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/nihon/260710.html>

▽キャンペーンサイトはこちら

<https://tanadaoshi.jp>

【4】第29回日本水大賞の募集《国土交通省》

水防災・水資源・水環境・水文化などの分野で、水に関わる優れた活動を顕彰・支援する賞です。

個人・団体・企業・行政など、どなたでも御応募いただけます。

日本水大賞委員会と国土交通省が主催し、応募締切は令和8年10月31日です。大賞（グラ

ンプリ) には副賞200万円が贈られます。

▽詳細はこちら

https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_001355.html

【５】第60回全国野生生物保護活動発表大会 参加校募集《環境省》

子どもたちが取り組む野生生物保護活動を、全国に発信できる大会です。地域の水辺での生きもの調査や保全活動も対象で、受賞校は環境省での表彰式・活動発表に参加できます。環境省と公益財団法人日本鳥類保護連盟が主催し、小・中・高校（校内のクラブ・委員会等を含む）が対象です。応募締切は令和8年9月25日（金）で、優秀な9校を令和8年11月下旬に環境省で表彰します。

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/111184_00004.html

【６】森業アワード創設！《林野庁》

子森林を多様に活かす「森業（もりぎょう）」の優れた取組を表彰する新しい制度が始まりました。

法人・団体・個人・地方公共団体が応募でき、また応募様式が受理された者は「グリーンパートナー」として登録・公表されます。

募集期間は令和8年7月7日（火）から8月28日（金）17時まで。グランプリには農林水産大臣賞が贈られます。

▽詳細はこちら

https://www.rinya.maff.go.jp/j/press/sin_riyou/260707.html

【７】令和9年度河川基金研究助成のお知らせ《関係団体》

公益財団法人河川財団が実施する助成制度である河川基金の「研究者・研究機関部門」の公募要領が公開されました。

河川基金には、「研究者・研究機関部門」「川づくり団体部門」「学校部門」の3部門があり、「研究者・研究機関部門」では、治水・利水・環境に関する調査・研究等を行う、研究機関等に助成を行います。

▽詳細はこちら

<https://www.kasen.or.jp/wp-content/uploads/2026/06/8ba051766fbb818752e6018eadd232c1.pdf>

【８】地域生物多様性増進法に基づく「自然共生サイト」の認定（令和8年度第1回）《環境省》

環境省・農林水産省・国土交通省では、企業の森や里地里山、都市の緑地などにおいて「民間の取組等で生物多様性の保全が図られている区域」について、自然共生サイトとして認定しています。

地域生物多様性増進法に基づく令和8年度第1回の認定として56か所を認定し、自然共生サイトは合計610か所となりました。

▽詳細はこちら（環境省報道発表）

https://www.env.go.jp/press/press_05186.html

認定サイトの場所や取組等は、「自然共生サイト検索ナビ」をご参照ください。皆さまの活動地の認定申請の参考になります。

▽詳細はこちら（自然共生サイト検索ナビ）

<https://biodiversitymap.env.go.jp/portal/apps/experiencebuilder/experience/?id=169ea90aa9a643a7b406fd9a57ccb441>

【9】中央環境審議会 水環境制度小委員会（第4回）開催《環境省》

今後の水環境政策の方向性を議論する小委員会の資料等が公開され、制度の検討状況を確認できます。

令和8年6月30日に第4回が開催されました。良好な水環境の保全・活用に関わる制度設計の最新動向として御参照ください。

▽詳細はこちら

https://www.env.go.jp/press/press_05158.html